

パニッシャー：ウォー・ゾーン (2008)

PUNISHER: WAR ZONE

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 103分

初公開日 2009/04/18

公開情報 ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

映倫 R-15

【キャッチコピー】

孤高の人間断頭台！

問答無用！ 完全破壊！

【解説】

マーベルコミックの人気ヒーローを三たび実写映画化したサスペンス・アクション。法で裁けない極悪人を情け容赦なく成敗する闇の私刑執行人“パニッシャー”が最凶の敵と繰り広げる壮絶な死闘をバイオレンス描写満載で描く。主演はTVシリーズ「ROME [ローマ]」のレイ・スティーヴンソン。監督は空手の元世界チャンピオンという異色の経歴を持つ「フーリガン」のレクシー・アレクサンダー。

最愛の家族を殺された辛く悲しい過去を持つフランク・キャッスル。彼はそれまでの自分自身と決別し、法で裁けぬ凶悪犯に正義の制裁を加える孤高のヒーロー“パニッシャー”となって、街にはびこる諸悪に独り立ち向かっていた。そんなフランクの次なるターゲットは、ある巨悪な犯罪組織の中にあつて最も邪悪な人物、ビリー・ルソッティ。彼の居場所を突き止めたフランクは奇襲を仕掛け、ルソッティに私刑を執行する。だがこの時、組織に潜入していたFBI捜査官を誤殺するという大きなミスをしてしまうのだった。善と悪の狭間で葛藤し苦悩するフランク。一方、顔面をズタズタにされるも生き延びたルソッティは“ジグソウ”と名を変え、街中の武装ギャングを配下にパニッシャーへ怒りの復讐を開始する。

【クレジット】

監督	レクシー・アレクサンダー	Lexi Alexander
製作	ゲイル・アン・ハード	Gale Anne Hurd
製作総指揮	オリヴァー・ヘングスト	Oliver Hengst
	エルンスト＝アウグスト・シュナイダー	Ernst-August Schnieder
	アリ・アラッド	Ari Arad
	オグデン・ギャヴァンスキー	Ogden Gavanski
	マイケル・パセオネック	Michael Paseornek
	ジョン・サッキ	John Sacchi
脚本	ニック・サントーラ	Nick Santora
	アート・マーカム	Art Marcum
	マット・ハロウエイ	Matt Holloway
撮影	スティーヴ・ゲイナー	Steve Gainer
視覚効果監修	ロバート・ショート	Robert Short

プロダクションデザイン	アンドリュー・ネスコロムニー	Andrew Neskoromny	
衣装デザイン	オデット・ガドローリー	Odette Gadoury	
編集	ウィリアム・イエー	William Yeh	
音楽	マイケル・ワンドマッチャー	Michael Wandmacher	
音楽監修	ダン・ハバート	Dan Hubbert	
出演	レイ・スティーヴンソン	Ray Stevenson	フランク・キャッスル (パニッシャー)
	ドミニク・ウェスト	Dominic West	ブリー・ルソッティ (ジグソウ)
	ジュリー・ベント	Julie Benz	アンジェラ
	コリン・サーモン	Colin Salmon	ポール・ブディアンスキー
	ダグ・ハッチソン	Doug Hutchison	ルーニー・ピン・ジム
	ダッシュ・ミホク	Dash Mihok	マルティン・ソープ
	ウェイン・ナイト	Wayne Knight	マイクロ
	マーク・カマチョ	Mark Camacho	
	ロマーノ・オルザリ	Romano Orzari	
	ケラム・マレッキ=サンチェス	Keram Malicki-Sanchez	
	ラリー・デイ	Larry Day	
	ロン・レア	Ron Lea	
	トニー・カラブレッタ	Tony Calabretta	
	T・J・ストーム	T.J. Storm	
	デヴィッド・ヴァディム	David Vadim	